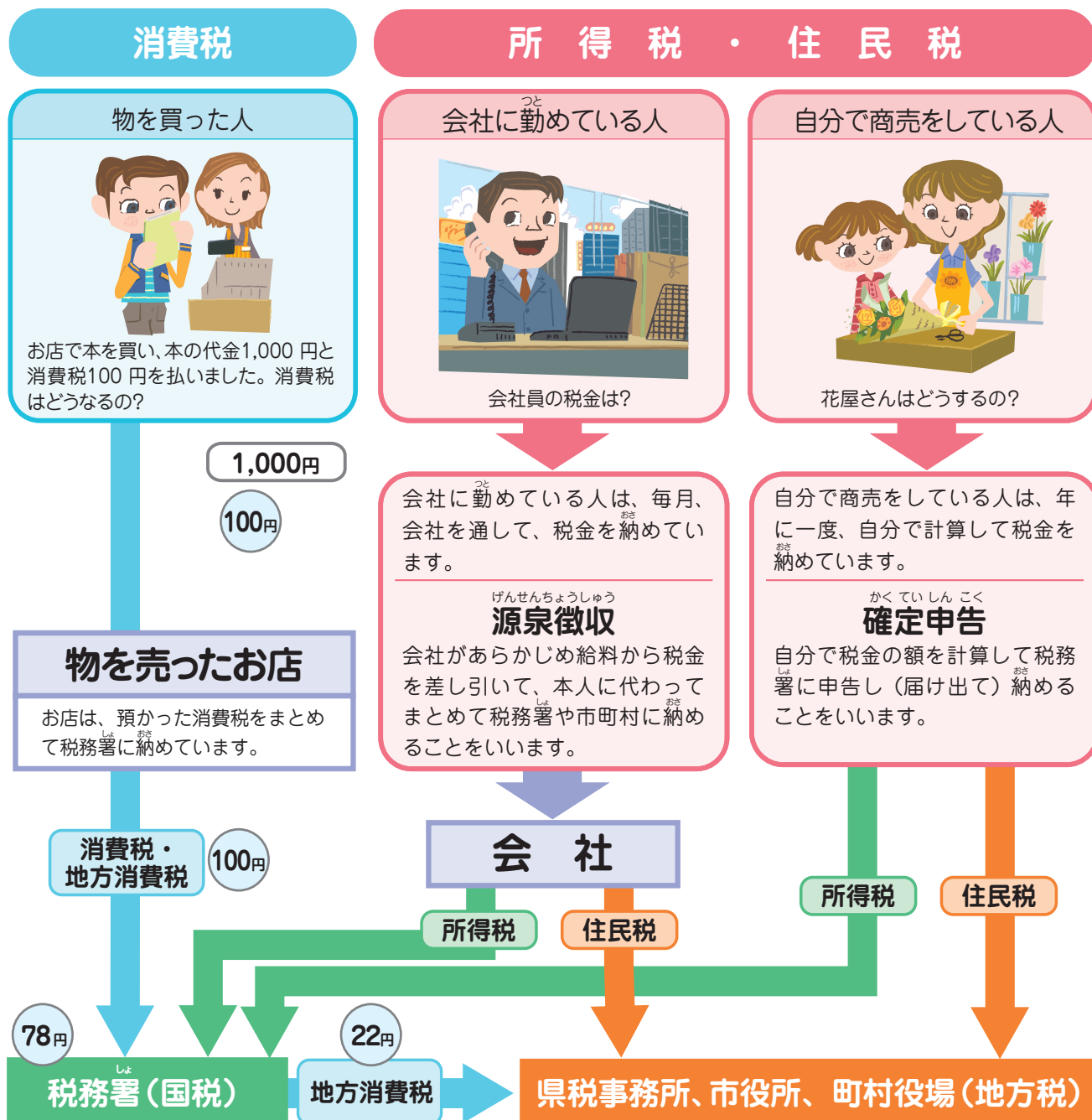


税金にはどのような種類があるの？だれが納めているの？

税金にはいろいろな種類があります。税金はだれがどうやって納めているのでしょうか。
わたしたちが買い物をするときは、代金といっしょに消費税を払います。会社に勤めて
いる人や商売をしている人は所得税や住民税を納めます。



消費税の税率は？

消費税の税率は、令和元年10月から10%になりました。

消費税は国税（消費税）と地方税（地方消費税）に分かれていて、10%のうち7.8%は国税、2.2%は地方税です。

税金にはいろいろな種類があります。

税金には、国に納める**国税**と県や市町村に納める**地方税**があります。

国税（国に納める税金）

- 消費税
- 法人税
- 相続税
- 所得税
- 贈与税
- 酒税 など

地方税（県や市町村に納める税金）

- 県民税
- 事業税
- 自動車税 など
- 市町村民税
- 固定資産税

(注) 県民税と市町村民税は一般的に住民税といわれています。